

街に活気を 官・民の架け橋

西日本支社が取り組むまちづくり

大阪駅の北側に広がる「大阪駅北地区」の都市再生事業のスタート、堂島川沿いに登場した「ほたるまち」、オフィス街に商業施設で賑わいを加えた「淀屋橋地区」等、西日本支社のまちづくりが形を見せてきました。今回は、「西日本支社が取り組むまちづくり」をテーマに、理事・西日本支社長福永が高橋叡子さんをお迎えして対談を行いました。



対 conversation 談

福永 清 ふくなが きよし

独立行政法人都市再生機構理事・西日本支社長。昭和45年3月静岡大学人文学部法経学科卒業。46年4月、日本住宅公団(現・独立行政法人都市再生機構)へ入社。以後、募集販売本部長、監事を経て、平成19年6月、理事・西日本支社長に就任。

高橋 叡子 たかはし えいこ

生活文化評論家・川崎医療福祉大学客員教授・NPO法人大阪国際文化協会(OIC)理事長・大阪府都市整備推進センター理事。国土庁国土審議会近畿整備圏特別委員会委員等多くの公職を歴任し、現在、大阪府環境審議会委員、吹田操車場跡地まちづくりアイデア募集コンペ審査委員等を務める。NPOはアルビス旭ヶ丘団地集会所において、大阪府豊中市のつどいの広場事業として「あつがるはうす」を運営。

都市再生を通じて もっと元気な街へ

福永 UR都市機構西日本支社の事業内容は、大きく分けて、「都市再生事業」「賃貸住宅ストックの管理・活用」「ニュータウン事業」の3本柱となります。近畿一円から四国、山口県を除く中国地方までの広いエリアを担当し、多岐に渡る事業を展開しています。が、おかげさまで行政や経済界、学界等の各界から大きな期待を寄せて頂いているというのが、私の実感です。

高橋 都市再生事業では今、「大阪駅北地区プロジェクト(大阪市北区)」や「淀屋橋地区の市街地再開発事業(大阪市中央区)」、堂島川沿いの「ほたるまち(大阪市福島区)」が注目されていますね。「UR都市機構が大阪のまちづくりの中心的役割を果たしているんだ」ということが見えてきます。特に大阪駅北地区は前評判が高いので、どんな街になるのか今から楽しみです。

福永 大阪駅北地区は都心に残された最後の一等地と言われています。都市再生の起爆剤として、期待が大きいプロジェクトです。ただ、まちづくりそのものは行政がリードしながら、建物整備は民間企業が行うのが基本です。UR都市機構は土地画整理事業の施行者という立場と、都市再生事業のコーディネーター、つまり都市再生に民間を誘導する立場という二つの役割を担っています。2月には都市再生

C O N T E N T S

02 [特集対談] 街に活気を 官・民の架け橋 西日本支社が取り組むまちづくり

高橋 叡子 生活文化評論家 川崎医療福祉大学客員教授 NPO法人大阪国際文化協会理事長
福永 清 独立行政法人都市再生機構理事・西日本支社長

07 UR Project Digest

都市再生 時代のニーズをとらえた
都市再生プロデュース

ストック再生・再編 公・民の強力タッグで、ハード、ソフトともに充実した環境へ

ニュータウン事業 産・学・官の連携で
新文化・文明を創造する都市

13 都市の景観に四季を愛でる 1 一夏一 水辺に憩う……ほたるまち(大阪市福島区)

15 倉本聰の 地球に暮らす 自然と住まう 1 奇跡の星に住むということ

17 ル・コルビュジエの描いた『輝く都市』Section 1 建築家の夢 染谷正弘(建築家)

19 Message 親しみ深い街、大阪。一層魅力的に育つことを願って 「お家芸」に期待します 林家竹丸(落語家) ますますの賑わいと活気を 武田双雲(書道家)

21 UR TOPICS 編集後記